

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月30日

上場会社名 関西電力株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 9503 URL <http://www.kepco.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 森 詳介

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 小槻 百典

TEL 06-6441-8821

四半期報告書提出予定日 平成21年8月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	608,143	△2.4	89,885	—	82,315	—	52,357	—
21年3月期第1四半期	623,061	—	△35,596	—	△42,330	—	△27,507	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	57.52	—
21年3月期第1四半期	△30.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	6,965,205	1,753,422	25.1	1,917.83
21年3月期	6,970,120	1,706,710	24.4	1,868.08

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 1,745,605百万円 21年3月期 1,700,355百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		30.00	—	30.00	60.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	1,310,000	△5.9	180,000	—	169,000	—	108,000	—	118.66
通期	2,610,000	△6.4	215,000	592.5	183,000	—	119,000	—	130.74

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第1四半期	954,698,728株	21年3月期	954,698,728株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	44,501,892株	21年3月期	44,484,261株
-----------	-------------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第1四半期	910,201,696株	21年3月期第1四半期	914,001,576株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月30日に公表いたしました業績予想は、本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

平成 22 年 3 月期の個別業績予想(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は通期は対前期、第 2 四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期累計期間	1,200,000	△6.6	160,000	—	150,000	—	93,000	—	102.14
通期	2,360,000	△8.0	170,000	—	140,000	—	84,000	—	92.25

(注)個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主たる事業である電気事業では、春先の気温が前年より低く推移し、暖房需要は増加しました。しかしながら、景気は下げ止まりつつあるものの、なお厳しい状況にあり、企業の生産活動が低い水準となったことなどから、産業用需要は減少しました。この結果、総販売電力量は、324 億 3 千万 kWh と、前年同期に比べて 5.8%の減少となりました。

収入面では、販売電力量の減少に伴い電灯電力料収入が減少したことに加え、その他事業営業収益も減少したことにより、売上高は 608,143 百万円と、前年同期に比べて 14,917 百万円の減収となりました。

一方、支出面では、原子力発電所の稼働率の向上や、燃料価格の低下などを受け火力燃料費が大幅に減少したことなどにより、営業費用は 518,258 百万円と、前年同期に比べて 140,399 百万円の減少となりました。

この結果、当四半期の営業利益は 89,885 百万円と前年同期に比べて 125,482 百万円の増益、経常利益は 82,315 百万円と前年同期に比べて 124,645 百万円の増益、四半期純利益は 52,357 百万円と前年同期に比べて 79,864 百万円の増益となりました。

（参考）販売電力量

（百万 kWh、%）

	22 年 3 月期 第 1 四半期	21 年 3 月期 第 1 四半期	前年同期比
電 灯	10,920	10,599	103.0
電 力	21,509	23,846	90.2
計	32,430	34,444	94.2

（注）「電力」には、特定規模需要を含む。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の総資産は、設備投資額が前年同期に比べて 1,889 百万円増加（+1.8%）の 106,581 百万円となる一方、減価償却費が 99,120 百万円となったことなどから、固定資産が 22,462 百万円増加したものの、流動資産が 27,377 百万円減少した結果、前年度末に比べて 4,915 百万円減少（△0.1%）の 6,965,205 百万円となりました。

当四半期末の有利子負債残高は、創出したフリー・キャッシュ・フローを有利子負債の削減などに充当した結果、前年度末に比べて 26,284 百万円減少（△0.8%）の 3,440,705 百万円となりました。

また、当四半期末の純資産は、四半期純利益を 52,357 百万円確保できたことなどにより、前年度末に比べて 46,711 百万円増加（+2.7%）の 1,753,422 百万円となり、自己資本比率は 25.1%と前年度末に比べて 0.7%上昇しました。

これらの結果、1 株当たり純資産は前年度末に比べて 49 円 75 銭増加し 1,917 円 83 銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 22 年 3 月期の業績予想（連結・個別）におきましては、電気事業において足元の景気が年初の見通しを下回って推移していることを踏まえ、産業用需要を中心に販売電力量の減少を織り込んだ結果、総販売電力量の想定を平成 21 年 4 月に公表しました 1,463 億 kWh を 3.2%下回る 1,417 億 kWh に変更しております。

以上により、連結ベースの通期の売上高は 2,610,000 百万円、営業利益は 215,000 百万円、経常利益は 183,000 百万円、当期純利益は 119,000 百万円程度と見込んでおります。また、第 2 四半期連結累計期間の売上高は 1,310,000 百万円、営業利益は 180,000 百万円、経常利益は 169,000 百万円、当期純利益は 108,000 百万円と見込んでおります。

なお、通期の業績予想については、以下のような前提で算出しております。

総販売電力量	1,417 億 kWh
為替レート（インターバンク）	100 円／ドル程度
全日本原油 C I F 価格	58 ドル／バレル程度
原子力利用率	80.1%
出水率	95.9%

4. その他

- （1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項なし
- （2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項なし
- （3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項なし